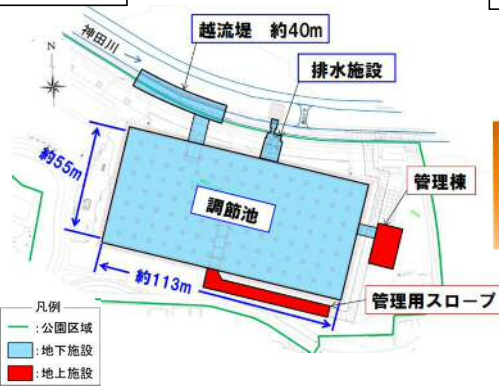
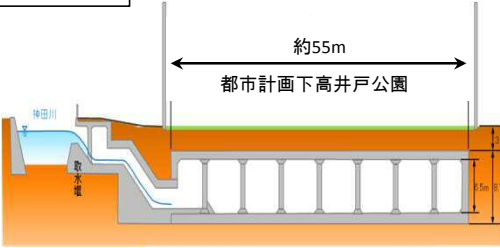


## 下高井戸調節池の事業概要

施設平面図



施設断面図



- ・貯留量: 約30,000m<sup>3</sup>  
(25mプール約100杯分に相当)
- ・形式: 地下式  
(上部は都市計画下高井戸公園)

## よくあるご質問 (工事説明会の質疑応答など)

Q 環状七号線地下調節池ができたのに、下高井戸調節池は必要なのですか？  
A 調節池は川の下流側に効果を発揮する施設です。当地域は環状七号線よりも上流であるため、環状七号線地下調節池の直接的な効果は期待できません。当地域を水害から守るためには新たな調節池が必要になります。

Q 永福通りは通学路となっていますが、工事用車両が通行して危険ではないですか？  
A 工事用車両の通行は、お子様方の登校時間に配慮し、原則午前8時30分からと致します。また、適切に交通誘導員を配置し、児童をはじめ、歩行者への注意喚起を行うとともに、安全に車両を誘導します。

Q 土日は休工にしてほしい。  
A 土日、祝日は原則休工と致します。

Q 静かな環境が大工事で破壊されてしまう。対策は何か考えていますか？  
A 防音性の高い仮囲いを設置し、できる限り騒音振動に配慮し工事を進めて参ります。

工事説明会の資料及び議事要旨は下記ホームページに掲載があります。

<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/daisan0033.html>

また、工事の状況は下記の工事受注者のホームページでもご覧になれます。

<https://simotakaido.com/> ※工事の概要、写真、週間工程表が掲載されています。

## ○工事に関する問い合わせ先

発注者：東京都第三建設事務所  
工事第二課 設計担当  
Tel：03-3387-6250  
(9:00~17:00 土日祝を除く)

受注者：大成・徳倉建設共同企業体  
Tel：03-6304-7380  
(9:00~17:00 土日祝を除く)

【発行】  
東京都第三建設事務所 工事第二課  
東京都中野区中野4-8-1 中野区総合庁舎内  
東京都第三建設事務所のURL  
<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/jimusho/sanken/index.html>

# 下高井戸調節池工事

しもたか

創刊号

# 下高かわら版

VOL.1 2019. 8  
【発行】  
東京都第三建設事務所  
〒164-0001  
中野区中野4-8-1  
Tel：03-3387-6250

## 発行のごあいさつ

日頃より、東京都の河川事業にご理解、ご協力頂き、厚く御礼申し上げます。この度、東京都第三建設事務所では、地域の皆様の下高井戸調節池事業を、わかりやすく知って頂けるように本紙を発行することに致しました。今後も定期的に発行していきますので、よろしくお願い致します。

## 調節池本体工事の着手のお知らせ

平成30年3月に、下高井戸調節池工事及び搬出入路設置工事の工事説明会を開催し、工事に着手致しました。現在、地域の皆様のご協力のもと神田川の河川上に搬出入路を造る工事を進めております。今年の10月頃には搬出入路が完成し、引き続き、下高井戸おおぞら公園の東側の公園予定地内において、調節池本体工事の着手を予定しております。工事期間中、地域の皆様にはご協力のほどよろしくお願い致します。

## 家屋事前調査のお知らせ

下高井戸調節池の本体工事のエリアから概ね30mの範囲となる下図のオレンジ色の破線の内側にお住いの皆様には、工事着手前に、工事による家屋への被害の有無を調査するために家屋事前調査を実施いたしますので、別途案内申し上げます。ご不明点は4頁の問い合わせ先までご連絡ください。





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を複製したものである。(承認番号 平28情復、第433号)



下高井戸調節池工事の現在の状況について  
 ・令和元年（2019年）7月末時点

(凡例)

-  搬出入路工事
-  調節池本体工事



自転車集積所を利用して河川上に搬出入路を造っています。搬出入路完成後、元の状態に復旧します。

資機材や土砂の仮置場として使用しています。11月頃より本体工事を始める予定です。

工事のため交通規制（片側交互通行）する日があります。

調節池本体工事



搬出入路工事



自転車集積所前の河川上から上流・下流の両側に搬出入路を延ばしています。永福橋～調節池事業地までつなぐ約230mの搬出入路の完成が近づいてきました。



川の上の搬出入路です。調節池本体工事中は、こちらを工事車両が通ります。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を複製したものである。（承認番号 平28情複、第433号）